

地理歴史科 学習指導案

1. 日 時 令和〇年〇月〇日 (〇) 第〇時限
2. 科 目 地理総合
3. 学年・組 第2学年〇組
4. 単 元 大項目B 国際理解と国際協力 (1) 生活文化の多様性と国際理解
教科書：『高等学校 新地理総合』(帝国書院)

5. 単元の目標

(1) 【知識及び技能】

- ・世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解する。
- ・世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解する。

(2) 【思考力、判断力、表現力等】

世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現する。

(3) 【学びに向かう力、人間性等】

世界の人々の多様な生活文化について、地理的環境との関わりの深い特色ある事例から、自然環境だけでなく、歴史的背景や産業の営みなどの社会環境の側面をふまえ、課題を主体的に追究する態度を養う。

6. 教材観

本単元は、世界の人々の生活文化が、それぞれの地域の地理的環境や歴史的背景などと深く関わりながら育まれてきたことにより、地域の独自性や多様性をもつようになったことについて学ぶ単元である。世界各地の多様な生活文化について、映像や写真等の複数の資料を活用し、それぞれの地域の状況を比較することで、地理的な見方・考え方における主要な5つの視点(位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域)を意識しながら、それぞれの地域の独自性を理解し国際理解や国際協力の重要性を認識することができる。

7. 生徒観

略

8. 指導観

本単元の指導にあたっては、国際理解に留意しながら学習を進めたい。学習対象はあくまで「世界の人々の特色ある生活文化」であるため、「地理探究」における「現代世界の諸地域」の学習と重複しな

いように「世界各地の人々は、その地域のどのような生活文化に影響を受け、そして影響を与えてきたのだろうか。」という単元全体に関する問いを設定した。

本単元では、歴史的背景や産業の営みを軸に5つの事例を取り上げる。各次における問いを考察する際、「自他の文化を尊重し、国際理解を図る」という単元の目標を見失わないように、単元全体に関する問いにつながる小さな問いをそれぞれの時間の要所で確認することで、単元としてのつながりを意識させる。また、世界の人々の生活文化の多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現する活動においては、ペアワークやジグソー活動などを積極的に取り入れ、ワークシートや OPP シートへの記述を促すことによって、自身の考えの変化や深まりを意識させるようにする。特に、歴史的背景などの社会環境について考察する際、植民地支配等の学習の場面では、「支配＝悪」「紛争＝間違い」という一面的な見方・考え方にとらわれないように、諸資料を基にした考察を心がけるよう注意を促し、自他の文化を尊重するためには、多様な習慣や価値観を肯定し、共存するための視点が欠かせないことを理解させたい。

9. 単元の評価規準

知識・技能【a】	思考・判断・表現【b】	主体的に学習に取り組む態度【c】
<ul style="list-style-type: none"> 人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解している。 自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解している。 	<p>世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p>	<p>世界の人々の多様な生活文化の中から地理的環境との関わりの深い特色ある事例について、自然環境だけでなく、歴史的背景や人々の産業の営みなどの社会環境の側面から、課題を主体的に追究しようとしている。</p>

10. 単元の指導と評価の計画（全 20 時間）

- ：総括的評価（記録に残す評価）
●：形成的評価（指導に生かす評価）

単元の位置付け	学習課題（問い）と学習活動	評価の観点			評価規準【観点】（評価方法等）
		a	b	c	
導入	【学習課題（問い）】様々な歴史的背景は、人々の生活にどのような影響を与えてきたのだろうか。				
第1次 (1時間)	<ul style="list-style-type: none"> ヨーロッパ諸国の植民地だった歴史的背景をもつ国や地域を確認し、プランテーションを例に、大航海時代のヨーロッパ諸国がどのような影響を与えたのかを理解する。 単元全体に関する問いについて、見通しを持つ。 			●	<ul style="list-style-type: none"> OPPシートに、単元全体に関する問いに対する自身の考えを記入している。【c】（記述）
<p>【単元全体に関する問い】世界各地の人々は、その地域のどのような生活文化に影響を受け、そして影響を与えてきたのだろうか。</p>					

事例①	【学習課題（問い）】ラテンアメリカでは、多様な文化の流入によってどのような生活文化が形成されてきたのだろうか。				
第2次 (3時間) 本時	<ul style="list-style-type: none"> ・アルゼンチンやブラジルなどの国々のサッカー代表選手を例に、ラテンアメリカの民族、言語などが多様である歴史的背景を知る。 ・ヨーロッパ諸国から持ち込まれた大土地所有制が、ラテンアメリカの農業経営や社会に与えた影響について考察する。 	●	○	●	<ul style="list-style-type: none"> ・ラテンアメリカの民族、言語の多様性について理解している。【a】（記述） ・大土地所有制がラテンアメリカの農業経営や社会に与えた影響から現代につながる経済格差を考察している。【b】（記述） ・諸資料から読み取ったことを考察し、ペアで共有しようとしている。【c】（観察）
事例②	【学習課題（問い）】アフリカにおける植民地支配の歴史と人々の生活文化や産業は、どのように関わっているのだろうか。				
第3次 (4時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・アフリカの使用言語や宗教を確認するとともに、植民地支配の歴史について知り、現在の地域にどのような影響を与えているのかを考察する。 ・南アフリカ共和国における人種政策の変化やモノカルチャー経済の特徴をふまえた上で、サハラ以南アフリカが抱える課題の解決策について考察する。 ・アフリカの歴史的背景について、個人ワークやペアで読み取ったことをジグソー活動で共有し、学習課題（問い）について考察する。 		○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・サハラ以南アフリカが抱える課題についての解決策について考察している。【b】（記述） ・アフリカ国内の地域間で経済格差が大きい原因を、歴史的背景と人々の生活文化や産業との関わりに基づいて考察しようとしている。【c】（観察・記述）
新たな視点の獲得	【学習課題（問い）】社会主義から資本主義に国家体制が変化したことで、人々の生活文化にどのような変化が生じたのだろうか。				
第4次 (2時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会主義と資本主義の違いを確認する。 ・ソ連が解体した理由とともに、その後のロシアの産業の変遷が人々の生活に与えた影響について考察する。 ・ロシアとウクライナの関係性について、諸資料から歴史的背景を読み取り、まとめる。 	●		●	<ul style="list-style-type: none"> ・社会主義と資本主義の違いをふまえた上で、国家体制の変化が人々の生活に与える影響について考察している。【b】（記述） ・現代につながるロシアとウクライナの関係性について、諸資料から歴史的背景をまとめている。【a】（記述）
事例③	【学習課題（問い）】アメリカ合衆国を例に、産業技術の発展は人々の生活文化にどのような影響を与えているのだろうか。				
第5次 (3時間)	<ul style="list-style-type: none"> ・アメリカ合衆国のICT産業の特徴をもとに、シェール革命のメリットとデメリットから産業技術の発展による影響について考察する。 ・諸資料から日本国内におけるアメリカ産の農作物の販売状況を読み取り、アメリカ合衆国の大規模農業について考察する。 		○		<ul style="list-style-type: none"> ・産業技術の発展による経済や外交の変化について、諸資料から読み取ったことを関連付けながら考察している。【b】（記述）

事例④	【学習課題（問い）】東アジアの経済発展によって、人々の生活文化はどのように変化しているのだろうか。			
第6次 (3時間)	<ul style="list-style-type: none"> 中国における工業化の進展による経済発展と、「世界の工場」と呼ばれるようになった背景をふまえ、中国の沿海部と内陸部の経済格差を確認し、それに伴う人口移動を理解する。 韓国と北朝鮮の経済発展と、生活文化の変化について、国家体制の変化が経済発展とどのように関わっているのか考察する。 	●		<ul style="list-style-type: none"> 中国が「世界の工場」と呼ばれるようになった経緯や沿岸部への人口移動の背景について理解している。【a】（記述） 中国、韓国、北朝鮮の経済発展が世界に与える影響について、考察したことを共有し、自身の考えを深めようとしている。【c】（観察）
事例⑤	【学習課題（問い）】ヨーロッパの国々が、国境を越えた結びつきを強めているのはなぜだろうか。			
第7次 (2時間)	<ul style="list-style-type: none"> ヨーロッパの国々が、国境を越えた結びつきを強めている要因について理解する。 EUの統合が進められた背景にはどのような歴史的背景や目的があったのかについて理解するとともに、EUの統合がヨーロッパの農業に与えた影響を理解する。 	●		<ul style="list-style-type: none"> 国家連携の歴史的経緯をふまえ、その国の人々の生活文化にどのような影響を与えているのかを理解している。【a】（記述）
まとめ 振り返り	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; background-color: #f0f0f0;"> <p>【単元全体に関する問い】世界各地の人々は、その地域のどのような生活文化に影響を受け、そして影響を与えてきたのだろうか？</p> </div>			
第8次 (2時間)	<ul style="list-style-type: none"> 事例①から事例⑤における共通点や相違点をまとめ、世界各地の人々の生活文化の多様性や変容の要因について、多面的・多角的に考察する。 該当するプリント、資料等を参考に、これまで学習してきた国や地域を比較し、単元全体に関する問いに対する自身の考えをまとめ、単元の学習を振り返る。 		○	<ul style="list-style-type: none"> 事例①から事例⑤における共通点や相違点を踏まえ、世界各地の人々の生活文化の多様性や変容の要因について、多面的・多角的に考察している。【b】（記述） OPPシートに単元の振り返りを記入するとともに、単元学習を通じた自身の考えの変化や深まりについて捉えようとしている。【c】（記述）

【知識・技能】の観点における総括的評価は、定期考査において行う。

11. 本時の展開（第2次・第3時）

（1）本時の目標

ヨーロッパ諸国から持ち込まれた大土地所有制が、ラテンアメリカの農業経営や社会に与えた影響について考察する。

（2）本時の評価規準

- 大土地所有制がラテンアメリカの農業経営や社会に与えた影響から現代につながる経済格差を考察している。【b】
- 諸資料から読み取ったことを考察し、ペアで共有しようとしている。【c】

(3) 観点別学習状況の評価の判断基準の設定

	「十分満足できる」状況 (A)	「おおむね満足できる」状況 (B)	「努力を要する」状況 (C) と判断される生徒に対する指導のてだて
【b】	大土地所有制がラテンアメリカの農業経営や社会に与えた影響から現代につながる経済格差を考察し、ラテンアメリカと他の国や地域の生活文化の共通点や相違点について分析している。	大土地所有制がラテンアメリカの農業経営や社会に与えた影響から現代につながる経済格差を考察している。	机間指導を行い、自分の意見をまとめることに困っている場合は、学習課題（問い）に対する考えを整理することができるように、ラテンアメリカの歴史的背景について振り返らせる。

(4) 本時の準備物

教科書、資料集、Chromebook、ワークシート

(5) 本時の学習過程

時間	学習内容	生徒の学習活動	教員の働きかけや生徒に投げかける問い	予想される生徒の姿	評価規準 (評価方法等)
導入 10分	<ul style="list-style-type: none"> ・本時のポイントを確認 ・ラテンアメリカの農業の連想 ・第2次の学習課題（問い）を確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・白地図で、ラテンアメリカの国名や地形、気候区分を復習する ・ブラジルの有名な食べ物や飲み物を挙げ、ブラジルでどのような農業があるのかを予想する ・アタカマ砂漠とパタゴニア砂漠を比較して、成因の違いについて考察する ・ペアで考えを共有する ・ラテンアメリカの農業は、気候や標高などの影響を受けていることを知る 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真の食べ物や飲み物は何かを問いかけ、ブラジルを例に、ラテンアメリカの農業について考えられるようにする ・「アタカマ砂漠とパタゴニア砂漠は同じ砂漠だが成因が違っているが、どのように違うか」 ・「ラテンアメリカのどの地域で降水量が多いか」 「赤道付近は熱帯気候、チリは海岸砂漠の影響で砂漠気候」 	<ul style="list-style-type: none"> ・「シュラスコ」「コーヒー」「アサイーボウル」 ・「アタカマ砂漠は海岸砂漠、パタゴニアは雨陰砂漠」 ・「赤道付近は高温で降水量が多い」 	
<p>【学習課題（問い）】ラテンアメリカは、多様な文化の流入によってどのような生活文化が形成されてきたのだろうか。</p>					

<p>展開 35分</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ブラジルの農業 ・ラテンアメリカ各国の農業 ・ラテンアメリカの農業体制が与える影響 ・大土地所有制の影響を受けた地域と受けなかった地域の比較 	<ul style="list-style-type: none"> ・ブラジルで、牛肉、大豆、さとうきび、コーヒーの生産量が多い理由を考える ・生産量が多い品目について知る ・ペアでまとめた内容について共有する ・ブラジル以外の国の農業について、場所と農作物を確認する ・ヨーロッパから持ち込まれた大土地所有制について確認する ・Google Earthで、ラテンアメリカの農地がどのように広がっているのかを確認する ・大土地所有制の影響を受けなかった地域について、なぜ受けなかったかを考察する 	<ul style="list-style-type: none"> ・「写真の大豆とさとうきびを見て、何か気付いたことはないか」「全て食用なのか」 ・「生産量についてまとめられた資料を確認して、読み取ったことをまとめてみよう」 ・「ラテンアメリカ各国の農業を確認しよう」 ・「機械化が進んだが、果たしてその国で農業を営む人々は裕福になったのか」 ・広大な農地で実際に働く従業員は土地を持たず、中間層が増加しなかったことを説明する ・「アマゾン川付近は農業に適していないのか」 ・「ラテンアメリカの農業地域について、他に気付いたことはないか」 ・「アンデス山脈付近には、どのような人が生活をしているか」 	<ul style="list-style-type: none"> ・「多過ぎる」「大量生産」「輸出」「商品作物」 ・「エクアドルではバナナなど、コロンビアではコーヒー豆など」 ・「広大な農地で大量生産するために、人々は労働者として雇われていたのではないか」 ・現代につながる経済格差の一因となっていることに気付く ・農地の広がりから、大土地所有制の影響を受けた地域と受けなかった地域があることに気付く ・「アマゾン川付近は熱帯雨林が生い茂り、開拓が難しかったのではないか」 ・「アンデス山脈付近は、牧草地などが広がっている」 ・「先住民」 ・「アンデス山脈付近は標高が高く、ヨーロッパ諸国の影響」 	
-------------------	--	---	---	---	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・第2次の学習課題（問い）の確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・大土地所有制が、ラテンアメリカの農業経営や社会に与えた影響について考察し、それを整理する ・第2次の学習課題（問い）に対する自身の考えを記入する 	<ul style="list-style-type: none"> ・「写真を見て、先住民の生活文化について考えてみよう」 ・「先住民の伝統的な生活文化は、どのような背景で形成されたのか」 	<ul style="list-style-type: none"> ・「じゃがいもなどのスープを米にかけて食べている」「伝統料理」 ・伝統的な生活文化が形成された背景について気付く 	<ul style="list-style-type: none"> ・大土地所有制がラテンアメリカの農業経営や社会に与えた影響から現代につながる経済格差を考察している【b】（ワークシートの記述）
<p>まとめ5分</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の振り返り ・第3次の学習課題（問い）の提示 	<ul style="list-style-type: none"> ・OPPシートに本時の振り返りを記入する ・ペアで考察した内容について共有し、本時の学習を振り返る 	<ul style="list-style-type: none"> ・諸資料から読み取ったことや教員からの問いかけに対する自身の考えについて、ペアで確認し、本日学習してきたことを振り返るように伝える 		<ul style="list-style-type: none"> ・諸資料から読み取ったことを考察し、ペアで共有しようとしている【c】（観察）
	<p>【学習課題（問い）】アフリカにおける植民地支配の歴史と人々の生活文化や産業は、どのように関わっているのだろうか。</p>				
			<ul style="list-style-type: none"> ・第3次における学習課題（問い）に向けて、第2次の学習を振り返るように伝える 		